

二十歳の門出を祝う

平成二十五年成人式



誓いの言葉を述べる平岡さん

1月7日(月)、平成25年成人式が占冠村議会会議場で行われ、成人を迎えた12人のうち11人が出席しました。

全員で村民憲章を朗唱した後、藤本重克・村教育委員長から新成人に「今日日本は厳しい経済情勢ではあるが、社会がどう変化しようと、人に流されず、自分のゆるぎない信念を持ち、自分の道をしっかりと切り開いていただきたい」とお祝いの言葉が贈られました。そして、新成人を代表し、平岡貴大さんが「誓いのことば」を力強く述べました。



天野裕太さん
あっという間の20年でした。これからも悔いの残らないように生きていきたいです。

その後、コミュニティプラザで開かれた祝賀会では、ビールやジュースなどで乾杯。新成人の20年を振り返るスライドが上映され、新成人や父母たちはその懐かしさに、笑い、または感動し、思い出の映像に見入っていました。

また、久しぶりに会う友達と思い出話を花を咲かせたり、記念写真を撮ったりと、再会の喜びを分かち合っていました。

出席した新成人11人は、就職し活躍している人、学業に励んでいる人とさまざま。この日は、大人としての第一歩を歩み始めた新成人たちの新たな門出となりました。



小澤沙紀さん
ステキな大人になれるようがんばります。



小林勇輝さん
ここまで育ててくれた両親に精一杯恩返ししていくことが今後の目標かなと思っています。自分の行動に責任を持ち、これからも頑張ります。



生まれました
こんな頃もあったねえ。



清水野昂大さん

20歳ということで、今までよりも色々なものを見てチャレンジしていきたいです！



鈴木 麗さん

柔軟な考えのできる優しい大人になりたいです。



中田香菜さん

社会人として責任を持った行動をしていきたいです。



平岡貴大さん

成人を迎えたので、一人の社会人としての自覚を持って責任ある行動をとっていきたいです。理学療法士として胸を張れるよう勉強に励みます。



謝辞を述べる天野さん



抱負を一言！
「社会の役に立つよう頑張ります！」



前田龍大さん

大人としての自覚をもっていこうと思います。



水上富恵さん

社会人として自覚をもって生活していきたいです。



村山将平さん

これからは、襟元を正して、落ち着きのある大人の男性を目指して頑張ります。



懐かしいスライドを見ながら、笑いが起きたりしました。



山田千聖さん

社会人として恥ずかしくないように一生懸命がんばっていききたいと思います。